

策定背景

こどもと大人が互いに学び合い、
市民一人ひとりが創造性を発揮することで
「帰ってきたくなる・住み続けたくなる加賀市」を実現したい！

大切にしたい視点「 3つの視点 」

- こどもの声を聴く（聴く）
こどもは豊かな創造性をもつ一市民
子どもたちの声を丁寧に聴くことから始める
- こどもと大人の協働によるまちづくり（動く）
大人も創造性を発揮し、こどもと大人「双方向」で学び、実行する
- 世代をつなぐ持続可能で創造的なコミュニティづくり（育てる）
まちづくりのプロセスにこどもも参加することで
新しい視点が吹き込まれ、創造的なコミュニティが生まれる

まち(市民)からこどもへのアプローチを意見聴取を行い、version.1に反映

2025年

2026年3月

①【第7回地域共生社会全国推進サミット】

～子どもたちの笑顔がいきかう地域の取り組み～
こどもの居場所がある地域づくり

②【ワークショップの開催】

「こどもと共に歩むまちづくり」で
加賀市の未来を描く市民ワークショップ

③【加賀市の保育のみらい2025-2026】

オープンダイアログ・ワークショップ
「こどもたちとまち」

意見聴取

こどもと共に歩む
まちづくり
version.1

こどもからまち(市民)へのアプローチ

こどもの姿、学びの様子を提供



出典：はじめの100か月の育ちビジョン

①第7回 地域共生社会推進全国サミット inかが

加賀市は、制度・分野ごとの「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会（地域共生社会）の実現を目指すため、地域共生社会推進全国サミットを開催いたしました。

- 1 開催期間 令和7年11月20日（木）、21日（金）
- 2 会場 加賀市文化会館、みやびの宿 加賀百万石
- 3 主催 加賀市
- 4 主管 第7回地域共生社会推進全国サミットinかが実行委員会
- 5 開催内容 有識者等による基調講演、特別講演、分科会、引継ぎ式など
- 6 参加者 2日間延べ1,700人
- 7 参加者の声等 満足度は、良かったととても良かったと合わせて89%であった。
「講演内容や分科会の内容が素晴らしかった」
「おもてなしが丁寧で感激した」
「お弁当の配布に時間がかかっていた」等



分科会D ~子どもたちの笑顔がいきかう地域の取り組み~ こどもの居場所がある地域づくり

司 会 秋田喜代美 氏（学習院大学教授/東京大学名誉教授）
登壇者 嶋崎 正敏 氏（こども家庭庁成育局成育環境課長補佐）
加賀 大資 氏（NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 公共政策領域ディレクター）
早坂 淳 氏（公立大学法人長野大学 社会福祉学部教授）
中村 純二 氏（認定NPO法人カタリバ自治体連携プロジェクトマネージャー）

目 的 子どもたちの笑顔があふれる地域をどう創っていくか、実践と政策に携わる様々な立場の実践者から報告していただき、参加者一人ひとりが「自分ごと」としてどう関わられるのか、そのヒントやできることを探る時間にする。

- ・一人ひとりがどんな一歩を踏み出せるか
- ・子ども達のためにつくる時代からこどもと共につくる時代。こどもの声をもっと聴くために大切なことは？
- ・こどもの居場所づくり=みんなの居場所づくり。



②加賀市の未来を描く市民ワークショップ

日 時 2025年12月13日（土）13時00分～15時30分
2026年 1月16日（金）18時00分～20時30分

会 場 加賀市イノベーションセンター

内 容 【第1回】
・こどもと共に歩むまちづくりって？ 43名

【第2回】
・こどもと共に歩む先の加賀市の未来を創造しよう！ 35名

目 的 「こどもと共に歩むまちづくりビジョンver.1」策定のため、大切にしたい価値観を市民と共有し、参加者から幅広く意見やアイデアを募る。
こどもの生まれながらにもつ有能性や創造性への理解を深め、「まちからこどもへ」の意識醸成を図る。





アクションカード 01



加賀市一周バスで
まちを巡ってみる

いつもとちがう景色が見えて、
「こんな場所あったんだ」
ってなるかもね!

アクションカード 03



同じ道を、
違う時間帯に
歩いてみる

朝と夕方で、道の顔が
変わって見えるかもしれないよ?

アクションカード 02



写真を撮って、
「なぜ撮ったか」
を話してみる

どうして撮りたくなったのか、
話してみると気持ちが変わるかも!

アクションカード 05



まちを歩く速さを
ゆるめてみる

ゆっくり歩くと、
今まで気づかなかった音や景色が
あるかもね!

アクションカード 04



温泉やお風呂で、
今日の出来事を
話してみる

あったまっていると、
今日のことを
話したくなるかもしれないよ?

③加賀市の保育のみらい2025-2026

日時 2026年2月1日（日）10時30分～16時00分

会場 加賀市市民会館3階 大ホール

内容

【第1部】10時30分～12時30分

- ・加賀市保育ビジョン進捗説明
- ・こどもと共に歩むまちづくりワークショップ実施報告
- ・オープンダイアログ・ワークショップ
「こどもたちとまち」

登壇者：松本 理寿輝 氏（まちの研究所(株)代表取締役）
馬場 正尊 氏（株オープン・エー代表取締役）
中村 純二 氏（NPO法人カタリバ プロジェクトマネージャー）
黒谷 京子 氏（南郷地区まちづくり協議会事務局）



【第2部】13時30分～16時00分

- ・実践事例報告会 「こどもの視点からみるまち」

報告：スワトン保育園 松村 里美
山中中央保育園 丸山 大貴
動橋保育園 潮津 由香

進行：山岸 日登美 氏

（まちの保育園・こども園ペタゴジカルチームディレクター）

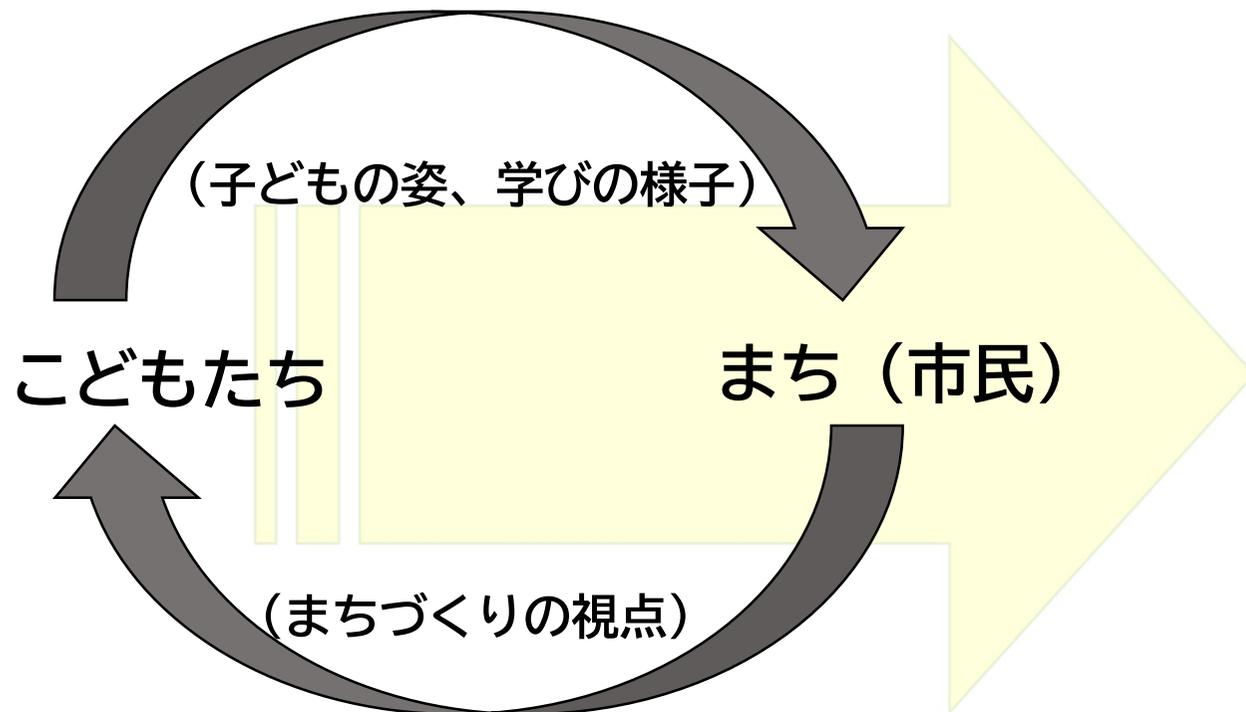
登壇者：秋田 喜代美 氏（学習院大学教授/東京大学名誉教授）



こどもと共に歩むまちづくりビジョン

資料1 ※追加

こどもたちからまち（市民）へ



加賀市こども計画

基本目標

- 1 わたしたちと地域がつながるまちづくり
- 2 ウェルビーイングな生活ができるまちづくり
- 3 安心して子育てができるまちづくり

まち（市民）からこどもたちへ

今後のスケジュール

- ・ 令和7年度末こどもと共に歩むまちづくりビジョンver. 1 策定
- ・ 令和8年度第1回こども分科会で公表

※こどもと共に歩むまちづくりビジョンは、こども計画の「基本目標」を実現するための具体的に実行計画として位置付ける。